

1 学校経営目標

- 学力の向上
- 豊かな心の育成
- 健康・安全と体力の向上
- 地域とともにある学校づくり

2 自己評価

- 「**学力の向上**」：落ち着いた学習環境（学習規律の徹底）、対話的な学習の充実、主体的な学習の充実を重点に取り組み成果が見られた。
- 「**豊かな心の育成**」：特に「ふわふわ言葉いっぱい学校」をめざした取組を行い成果がみられたので、今後も継続して取組を推進し、「思いやり」の心を一層育てたい。
- 「**健康・安全と体力の向上**」：特に姿勢の指導を重点的に繰り返し継続的に行い、一定の成果が見られた。
- 「**地域とともにある学校づくり**」：特に地域でのあいさつ運動に取り組んだが、効果が中々見られず、今後とも継続して指導を行う必要がある。

3 学校関係者評価（評価者名：学校評議員）

- 「**学力の向上**」：自主学習で自主的な学習態度を育成したのはよい取組で、学年の工夫も見られた。どの学年も成果が上がっている。
- 「**豊かな心の育成**」：学校でできるあいさつを地域でもできるように、何かお手本等を示しながら指導してはどうか。
- 「**健康・安全と体力の向上**」：家庭での生活習慣を家庭との連携を図りながら改善することが必要である。
- 「**地域とともにある学校づくり**」：コロナ禍の中、難しい取組であったと言える。あいさつができる児童とできない児童の差が大きい。

4 来年度の重点取組(学校評価を踏まえた今後の方向性)

- 学力の向上
基礎学力を向上させながら、授業力の向上に取り組んでいく。
- 豊かな心の育成
あいさつのできる子どもを育てる。
- 健康・安全と体力の向上
生活習慣の改善に向け、家庭と連携を図りながら取組を進める。
- 地域とともにある学校づくり
地域の方々に進んであいさつができる児童を目指す。